



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本ゼオン株式会社
 コード番号 4205 URL <http://www.zeon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中公章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 松浦一慶 TEL 03-3216-2747
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	137,415	△15.9	9,913	△34.0	10,939	△31.8	8,182	△29.2
2020年3月期第2四半期	163,358	△3.4	15,020	△16.5	16,045	△20.9	11,550	△20.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 10,988百万円(9.1%) 2020年3月期第2四半期 10,074百万円(△31.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	37.42	37.38
2020年3月期第2四半期	52.85	52.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	395,308	269,880	67.5
2020年3月期	405,131	260,358	63.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 266,981百万円 2020年3月期 257,217百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	11.00	—	10.00	21.00
2021年3月期	—	11.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	275,000	△14.6	16,000	△38.7	19,000	△33.9	13,000	△35.6	59.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	237,075,556株	2020年3月期	237,075,556株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	18,338,608株	2020年3月期	18,515,473株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	218,635,889株	2020年3月期2Q	218,524,921株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2020年10月30日(金)に証券アナリスト・機関投資家向け音声ライブ配信を行う予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2021年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界経済の悪化に加え、依然として緊張状態にある米中関係の影響など、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況で推移しました。

当社グループはこのような環境のもとで、引き続き「ZΣ運動」による徹底したコスト削減に努めるとともに、エラストマー素材事業におきましては採算性の重視と生産・販売のグローバル展開、高機能材料事業におきましては付加価値の高い新製品の開発と事業拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,374億15百万円となり、前年同期に比べて259億43百万円の減収となりました。また、営業利益は99億13百万円と前年同期に比べて51億7百万円の減益、経常利益は109億39百万円と前年同期に比べて51億6百万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は81億82百万円と前年同期に比べて33億69百万円の減益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(エラストマー素材事業部門)

合成ゴム関連では、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済悪化の影響が続き、主要市場である自動車産業向けをはじめとして一般工業品用途向けの大幅な落ち込みからの回復の足取りも重く、国内・輸出・海外子会社とも低調に推移した結果、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

合成ラテックス関連では、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に医療・衛生用手袋向けの販売は堅調に推移しましたが、化粧品材料や一般工業品用途などの需要減に加え原料動向に連動した価格下落により、売上高・営業利益ともに前年同期を下回りました。

化成品関連では、欧米需要は底堅く販売数量は前年同期を上回りました。原料市況の下落に伴い製品市況も下落し売上高は前年同期を下回りましたが、営業利益では前年同期を上回りました。

以上の結果、エラストマー素材事業部門全体の売上高は前年同期に比べて206億49百万円減少し712億71百万円、営業利益は前年同期に比べて51億37百万円減少し8億29百万円となりました。

(高機能材料事業部門)

高機能樹脂関連では、光学フィルムが堅調に推移しました。その結果、高機能樹脂全体では売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

高機能ケミカル関連では、トナー及び電池材料は売上高・営業利益ともに前年同期を下回りました。化学品及び電子材料は売上高・営業利益ともに前年同期を上回りました。この結果、高機能ケミカル全体では売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

以上の結果、高機能材料事業部門全体の売上高は前年同期に比べて10億34百万円増加し465億5百万円、営業利益は前年同期に比べて5億58百万円増加し97億47百万円となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業においては、子会社の商事部門等の売上高が前年同期を下回りました。

以上の結果、その他の事業部門全体の売上高は前年同期に比べて64億30百万円減少し205億85百万円、営業利益は前年同期に比べて7億10百万円減少し4億59百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ、98億22百万円減少し、3,953億8百万円となりました。前連結会計年度末との差の主な要因は、受取手形及び売掛金の減少等によるものであります。

(負債)

当四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ、193億44百万円減少し、1,254億28百万円となりました。前連結会計年度末との差の主な要因は、仕入債務の減少等によるものであります。

(純資産)

当四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ、95億22百万円増加し、2,698億80百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月16日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,029	35,467
受取手形及び売掛金	68,603	57,818
電子記録債権	2,729	2,173
商品及び製品	53,026	53,137
仕掛品	3,937	3,093
原材料及び貯蔵品	16,240	15,457
未収入金	30,018	22,132
その他	7,946	9,657
貸倒引当金	△81	△83
流動資産合計	214,447	198,852
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	40,123	40,320
機械装置及び運搬具(純額)	29,465	29,597
土地	18,268	18,445
建設仮勘定	22,573	24,450
その他(純額)	4,361	4,356
有形固定資産合計	114,791	117,168
無形固定資産		
その他	3,669	3,491
無形固定資産合計	3,669	3,491
投資その他の資産		
投資有価証券	62,118	67,688
繰延税金資産	2,713	981
その他	7,638	7,374
貸倒引当金	△245	△245
投資その他の資産合計	72,224	75,798
固定資産合計	190,684	196,457
資産合計	405,131	395,308

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	62,926	48,596
電子記録債務	2,765	2,081
短期借入金	10,960	10,960
未払法人税等	2,999	2,703
賞与引当金	1,919	1,462
修繕引当金	2,989	6,517
その他の引当金	45	32
その他	27,807	21,482
流動負債合計	112,410	93,832
固定負債		
社債	10,000	10,000
繰延税金負債	758	817
退職給付に係る負債	12,704	12,892
修繕引当金	1,638	442
その他の引当金	106	120
その他	7,156	7,324
固定負債合計	32,363	31,596
負債合計	144,773	125,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,211	24,211
資本剰余金	19,252	19,150
利益剰余金	220,379	227,172
自己株式	△17,181	△17,017
株主資本合計	246,662	253,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,027	13,834
繰延ヘッジ損益	△1	△1
為替換算調整勘定	2,511	1,540
退職給付に係る調整累計額	△1,981	△1,909
その他の包括利益累計額合計	10,556	13,465
新株予約権	283	141
非支配株主持分	2,858	2,758
純資産合計	260,358	269,880
負債純資産合計	405,131	395,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	163,358	137,415
売上原価	115,997	96,892
売上総利益	47,361	40,524
販売費及び一般管理費	32,341	30,610
営業利益	15,020	9,913
営業外収益		
受取利息	89	58
受取配当金	1,639	1,325
持分法による投資利益	91	5
雑収入	212	317
営業外収益合計	2,031	1,706
営業外費用		
支払利息	70	67
為替差損	691	153
雑損失	245	460
営業外費用合計	1,006	680
経常利益	16,045	10,939
特別利益		
固定資産売却益	2	4
投資有価証券売却益	—	104
特別利益合計	2	108
特別損失		
固定資産処分損	218	53
投資有価証券売却損	—	38
その他	25	15
特別損失合計	244	106
税金等調整前四半期純利益	15,803	10,941
法人税等	4,151	2,745
四半期純利益	11,652	8,196
非支配株主に帰属する四半期純利益	102	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,550	8,182

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	11,652	8,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△838	3,808
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△880	△1,005
退職給付に係る調整額	81	72
持分法適用会社に対する持分相当額	58	△83
その他の包括利益合計	△1,578	2,792
四半期包括利益	10,074	10,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,953	11,082
非支配株主に係る四半期包括利益	122	△94

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,803	10,941
減価償却費	8,231	7,793
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△605	△465
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△1,424	2,332
受取利息及び受取配当金	△1,728	△1,383
支払利息	70	67
売上債権の増減額 (△は増加)	4,535	10,731
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,897	1,954
仕入債務の増減額 (△は減少)	△19,920	△14,780
その他	8,421	7,448
小計	16,280	24,636
利息及び配当金の受取額	1,837	1,499
利息の支払額	△52	△60
法人税等の支払額	△7,064	△3,037
その他	163	235
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,164	23,274
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,405	△14,647
投資有価証券の取得による支出	△1,209	△54
貸付けによる支出	△2,330	△1,494
貸付金の回収による収入	2,183	428
定期預金の純増減額 (△は増加)	248	△1,751
その他	△1,103	△157
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,616	△17,675
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,184	△2,186
非支配株主への配当金の支払額	△34	△75
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1,193
その他	△139	△167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,356	△3,621
現金及び現金同等物に係る換算差額	△320	△296
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,128	1,682
現金及び現金同等物の期首残高	34,846	30,198
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	52
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,718	31,932

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	90,968	45,471	136,440	26,918	163,358	—	163,358
セグメント間の内部売上高又は振替高	951	—	951	97	1,048	△1,048	—
計	91,920	45,471	137,391	27,015	164,406	△1,048	163,358
セグメント利益	5,967	9,189	15,156	1,170	16,326	△1,305	15,020

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,305百万円は、セグメント間取引消去24百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,330百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	70,554	46,487	117,041	20,374	137,415	—	137,415
セグメント間の内部売上高又は振替高	717	18	735	211	946	△946	—
計	71,271	46,505	117,776	20,585	138,361	△946	137,415
セグメント利益	829	9,747	10,576	459	11,036	△1,122	9,913

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,122百万円は、セグメント間取引消去40百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,162百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。